

第1回分科会の御意見のうち
課題（案）に反映したものの以外の御意見の取扱いについて

No	分野名	御意見（要約）	取扱い
1	まちづくり	・まちづくりを進めていく上で、国や県とどのように関わっていくのか意識していただきたい。	・個別の事業を検討の際に考慮する。
2		・市が道路政策を考えるなら、広域交通網の充実より、出来るだけ公共交通機関で市民を移動させることに繋がることから、都市内公共交通の充実の方に、予算やエネルギーを傾けて進めることが重要である。	
3		・都市公園の整備は、非常時・災害時にも役立ち必要なことである。	・具体的な取組を考える際に考慮する。
4		・空き家をはじめとする既存住宅ストックの有効活用について、どのような取組を行っていくのか、もっと具体的に詰めた課題として出していく必要がある。	
5		・国際化や港湾などの整備事業のほか、洋上風力発電の拠点化に関するエネルギーのことも少し関連するため、物流の拠点としての可能性ももう少し考えた方が良い。	
6		・ねぶたん号は限られたルートのため、市営バスが決まった路線をフォローし、プラスアルファの補助機能とした小型なコミューターとして、交通ネットワークづくりをしていくと、もっと効果的になり、市民に支持されると思う。	・今後、計画を具体化していく上で考慮する。
7		・冬期のバスは、待ち時間がどのくらいなのか分からないため、リアルタイムでどこを走っているのか分かるよう、IoT※を利用することで、バス	

	<p>の利用客の不便も大分解消されるとともに、公共交通の利便性をさらに向上させていく必要がある。</p> <p>※IoT（Internet of Things：センサーと通信機能が組み込まれたモノがインターネットを通じてあらゆるモノと繋がり、互いの情報・機能を補完・共生し合う状態のこと）</p>	
8	<p>・県や市も、観光消費額はあまり増えていない。入湯税収入も伸び悩んでおり、県単位で見ると東北六県で最下位である。</p>	<p>・第1分科会の「観光」分野に包含。</p>